



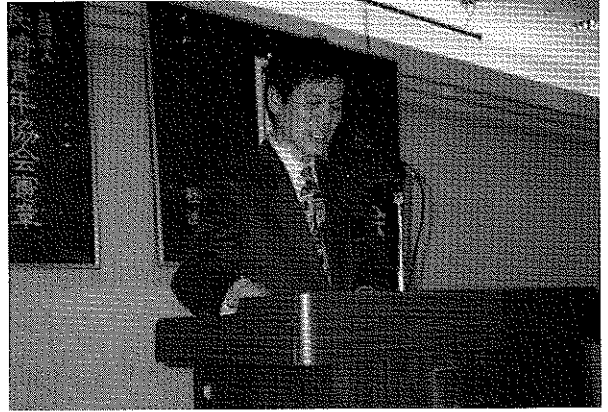
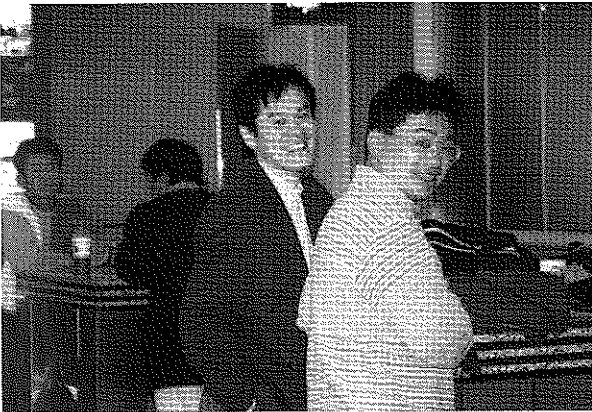
社団法人
長崎青年協会会章

我々は会員の団結と
相互扶助の精神の基に
自己の建設と
会員の親睦を図り
もって地域社会の発展に
寄与する事を目的とする

NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION

社団法人 長崎青年協会

スローガン「グローバルに考えて、ローカルに行動しよう」



今月の行事

- | | | | |
|------|--------------|------|--------|
| 3月5日 | 理事会及び引継ぎ | 27日 | 役員会 |
| 9日 | 役員会 | 4月6日 | 新年度理事会 |
| 12日 | 事業室会議 | 10日 | 会員室会議 |
| 18日 | 総務室会議 | 15日 | 理事会 |
| 23日 | 例会(卒業者を送る夕べ) | | |

NYA press no.224
March 1998

3

発行 長崎市魚の町7-7
(社)長崎青年協会
会長 川原哲也
編集 広報委員会
広報委員長 松尾浩

会長挨拶

会長 川原 哲也



いよいよ平成9年度も残りあとわずかとなりました。思いおこせば1年前、「グローバルローカルな人間を育てよう」をスローガンに何とか青年協会の為になればとがんばりました。力不足ではありましたが皆様方の努力をいただきまして何とかまっとうすることができました。次年度は協会にとって30周年という節目を向えます。自分たちのやってきた事を信じて将来に向け努力してくれることを期待します。さて3月度は卒業者とのお別れがあります。本年度は山口丈司君一人であります。長年にわたり協会に御尽力頂いた会員であり個人的にも色々な人

の相談相手になり誰からも好かれた人です。皆様方多数の出席で送る夕べを盛り上げたいと思います。そしていつか自分たちも卒業することをふまえ悔いのない協会生活を送って下さい。

『2月度定時例会開催』



2月23日(月)、ホテルニュー長崎に於いて、2月度定時例会が開催されました。会長挨拶の後、本日の講師であります。塩飽志郎法律事務所事務長代行で青年協会卒業まじかの山口丈司君の講演が始まりました。演題は「法律問題アラカルト」です。

山口君自ら法律事務所にお勤めという事で、実際にあったユニークな事件などをあげながらスピーチされました。まず、弁護士とは何か？ また弁護士を雇うとどのくらいの費用がかかるのか？ 着手金、報酬金、実費用、日当の決め方や、民事・刑事・家事・行政など事件の種類の話や、特に最近世間で

騒がれている自己破産の話や、現場にいる人でしかわからない様な裏話をしていただき、大変おもしろくかつたことになる内容でした。

山口君の講演に引き続き、例会が行われました。役員報告、委員会報告などの後、1年間総務委員会を中心として行われた「会費に関するプロジェクト」「事務局管理活用に関するプロジェクト」のそれぞれの座長によって1年間の活動が報告されました。

その後誕生者祝いのコーナー、3分間スピーチのコーナー(櫻井君、円能寺君、伊豫屋君)、よろこびのコーナーと続き、最後はみんなで協会の歌を歌って無事終了致しました。



≪2月度定時例会委員会出席状況≫

委員会	役員	総務	例会	広報	研修開発	交流	地域事業	地域活性	渉外	社会福祉	企画推進	事務局	全体
出席率	9/12	3/7	5/9	5/10	4/9	4/7	4/10	3/12	0/8	6/11	3/6	0/1	46/102

研修旅行開催

去る2月14日(土)、今年度研修旅行が川原会長を団長とし、総勢11名が阪神大震災復興視察団として長崎空港を出発した。

伊丹空港到着で、一行は大阪なんばの吉本のなんばグランド花月にむかい、大阪の文化である笑いの原点をじかに肌で感じ、久しぶりの大笑いと日ごろのストレスを発散したのでした。

吉本が終了すると一行は、一路神戸三宮へホテルにチェックイン、懇親会へと足を運びました。

最上級の神戸牛をおなかいっぱい食べみんなはこの上ない幸せな顔をしていました。懇親会終了後は、みなさん、足のむくまま、気のむくまま、神戸を探索していたみたいです。

翌日は今回のメインイベントである阪神大震災復興支援館の視察をいたしました。震災に関するありとあらゆる資料・映像を見て震災のすさまじさを体験いたしました。もちろんボランティアに関する展示もあり、参加者の皆さんは感心するばかりの視察でありました。

その後、昼食をとり、一行は一路船で関西国際空港にわたり、長崎へと帰路につきました。笑いあり、感動ありの有意義な2日間を過ごすことができました。参加者の皆さん、おつかれさまでした。

(研修開発 河野)



平成9年度 たったひとりの卒業生 山口丈司くんインタビュー



平成9年度も遂に卒業の月になってしまいました。今年度の卒業生は、昭和60年7月に入会以来、12年8ヶ月間活躍され、現在総務室長を務められている山口丈司くんです。川原会長と同期ですが、会長は次年度、直前会長として青年協会に残られるために今年度は、ひとりだけの卒業となりました。

卒業にあたられての心境は？

「正直なところ、やっと卒業かというのが実感です。しかし、毎年この時期になると次年度の顔合わせがあるのに、今年は声がかからないのがさみしいですね。」

青年協会との関わりは？

「協会OBと事務所の塩飽が顔見知りで私を入会させたのが始まりです。最初の年はあまり傾注せず、時間がある時に参加するくらいでしたが、次年度に例会委員会で田代委員長のもとで例会の準備、講師の手配等を勉強している内におもしろくなってきました。そして渡辺委員長の地域社会委員会で青年協会の深みにはまってしまいました。一番思い出に残っているのは、平成2年度の国際交流委員会で留学生の集いを苦勞してやったことが一番印象に残っています。」

青年協会が占めていたウエイトは？

「かなりの部分を占めていましたので、卒業した後はポツカリ穴が開くと思います。ここ数年理事者として忙しかったですが、何とか仕事と協会との両立ができたと思います。おくんちの時とか時間が許す限りでていましたが、会社からの雇われの身なので、仕事が忙しい時は、みんなに迷惑を掛けたと思います。しかし、家庭との両立はできませんでした。家内にはあまり青年協会のことは言いませんでしたので、あきらめられていました。今後は家庭を立て直したいと思います。」

青年協会でのやりのこしたことは？

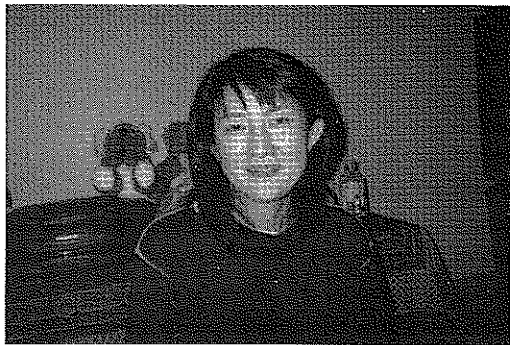
「昔の青年協会を知っている僕としては、その頃の青年協会を自分の態度として伝えることができなかつたことです。そして、当初は7人くらい同期がいたんですが、それぞれの理由で退会していき、いっしょに卒業できなかったことが残念ですね」

後輩たちに最後に一言

「事務所も大きくなつたし、こじんまりせず自分たちの思うことや、打ち立てた事をどんどん活動してもらいたい。そして、青年協会が一番大事なことは『心』です。心を込めて取り組みれば必ず事業は成功しますからこれからもがんばってください」

昔を思い出しながらお話をされる室長は、青年協会に対する思い入れが深く、時折さみしそうな表情をされていました。私たち広報委員会は、総務室として大変お世話になりありがとうございます。今後ともさらなるご活躍を期待しております。

突撃！夕食おじゃま虫



突撃！おじゃま虫も今回がいよいよ最終となり、有終の美を飾らせて頂くため、今年度もっともご苦労された川原会長宅におじゃましました。

ちょうど1年程前、私事ながら迷惑をかえりみず、深夜に訪問したいきさつがあり、奥様から白い目で、見られるのではないかと内心ビクビクしながら伺うと心配をよそに長女（歩実ちゃん3才）、奥様（恵理子さん）の暖かい笑顔で迎えて頂きました。

川原君とは出合って13年くらいとの事で、そもそも奥様が学生時代からやっていたバスケットボールと川原君がやっていたシャチ太鼓の合同練習がきっかけと

なり、現在に至っているとの事です。出合いはお二人のお話を聞く中で大変ほほえましいものでこの誌面では、おさまらない程メルヘンたっぷりなもので、うらやましく思えました。

今は、職場も一緒に（奥様は事務職）、何から何まで充分、把握されているようです。特に川原君は頑固で一度決めた事は、小さな事でも、絶対に変える事はないということでした。正直、私が見ていた川原君像とは違っていたところがありましたが、聞いているうちに「あ！そういえば…なる程」と思う事があり、改めて、奥様に教えられたような気がしました。

また、川原君の良くないところとして物事（行事・催し）など、ずいぶん前からわかっているのに当日直前になってから言うという事で、この点だけは多少なりとも直した方が良いのではと思いました。

特に奥様が気を使っている事は、やはり外食が多いので家では必ず出来合いのものではなくて手作りの料理、朝は軽くても毎日ちゃんと食事を取らせる。そして川原君のごはんに対するこだわりを満してやるという事でした。

又、今年で40歳を迎え、若い時と同じような過信をせずお父さんとしてとっても頼りにしているので、体は十分大事にしてほしいとの事でした。

それから、月に2～3回程度の衝突と年に1～2回の戦争はあるとの事でしたが、どちらにしても私よりは少なくとも参考になりました。いずれにしても、夫婦間、親子間のコミュニケーションを大切にされていました。

このコーナーをご覧の会員の皆さん改めて申し上げます。

- 1) 委員会や事業で家を空けても奥様とは何らのコミュニケーションを毎日計るべし
- 1) 子供さんがいる場合、少しでも一緒にスキンシップを計るべし
- 1) たまには家族で旅行などすべし

個人的ながら話を聞いているうちに私の頭の中に「ふっ」と浮かんだ事でした。

最終になりましたが、今回の献立は、トリ肉の竜田揚げと牛肉と厚揚げとゴボウ煮、トマト・玉ねぎ・タコのミックスマリネ（恵理子スペシャル）、コーンとエビのコンビネーション、そして、川原君の大好物マカロニサラダでした。いずれも大変おいしく、奥様の愛情が感じられるものばかりでした。

いろいろと遅くまでおじゃましお世話になり、ありがとうございます。そして、今年度4月より今コーナー取材に御協力を頂いた奥様そして子供さん方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



『青年協会独身者大図鑑 (誰かいい人いませんか?)』 No.9

今回登場する独身会員は、鶴長達真君の登場です。皆さんお楽しみに!

<質問内容>

1. 生年月日、血液型、身長、体重、年齢
2. 家族
3. 趣味、特技
4. 好きなタイプの女性 (芸能人、有名人) にたとえて
5. 好きなタイプの女性 (どの様な女性が好きか)
6. 自分の性格を一言で言うと
7. 自分の長所と短所は
8. いますぐ結婚したいですか
9. 新婚旅行はどこに行きたいですか
10. 自分を動物にたとえると何に似ていますか
11. 貴方の将来の夢は
12. 自分と付き合うと何が付いてきますか (特典は何ですか)
13. どの様な人間になりたいですか
14. 尊敬する人は
15. いま一番欲しいものは
16. 一つだけ願いが叶うとしたら何を願いますか
17. デートするとしたら何処に行きたいですか (ファーストデート)
18. 好きな花は



～鶴長達真の場合～

1. S35.2.22 A 166cm 58kg 38歳
2. 父母
3. ゴルフ、釣り、テニス
4. 桃井かおり
5. とばけた女性
6. いいかげん
7. つきあいがよい、いいかげん
8. いいえ
9. 南の島か北欧
10. ネコ
11. 夢を持つ人になりたい
12. 墓もりがついてきます
13. どっしりとした人間
14. いない
15. 金とヒマがほしい
16. 不老不死
17. 海
18. かすみ草

お誕生おめでとう!

廣川 誠一君

名 前：喬也 (もとなり) 君 (次男)
 誕 生：平成9年11月29日
 身 長：54.0cm
 体 重：3430g
 父より：すこやかに大きく育て

中山 一郎君

名 前：康太郎 (こうたろう) 君 (長男)
 誕 生：平成10年1月24日
 身 長：47.8cm
 体 重：3000g
 父より：腕パクでもいいたくましく
 育てほしい。



■ゴルフ同好会

去る3月8日、野母崎カントリークラブによって、川原会長杯の取切戦が行われました。協会OB・現役総勢16名による熱い戦いがくりひろげられました。当日は、強風の中で100ヤード、池越のショートホールも風に戻され池ポチャの連続といった状況の中で川添先輩がただ一人100を切るスコアで優勝しました。また、2位に馬場先輩、3位椋尾先輩と上位は協会OBの方々独占、現役陣総崩れの中、河野君が4位と健闘しました。

これをもって今年度のゴルフ同好会は終了しましたが、早速和田会長杯として移項してゆきますのでどうぞ今後も多くの会員の皆さんの参加をお待ちしております。

編集後記

今年度1年間広報委員会として会員の皆さんや奥様方にいろいろと取材で多大なご協力を頂きましてありがとうございます。私共としては、自分達で取材した事を感じたままに記事にしてみました。中でも事業報告や会員紹介のコーナー等、年間を通して連載できた事は、会員の皆さんをはじめ多くの方々の御協力の賜物と感謝しております。

次年度は新しい企画で新広報委員会のもと、さらに楽しく良い物が出来ると確信しております。今後どうぞよろしく願い致します。